

届出	
指定検査機関	

# 浄化槽設置届出書

奈良市長  
特定行政庁 殿

平成 年 月 日

設置者の住所

氏名

電話

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1. 設置場所の地名地番			
2. 種類	① 国土交通大臣型式認定浄化槽 (名称 例)HY-7 認定番号 ( ) ② その他 建設省告示第1292号第 号		
3. 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水		
4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延面積	名称 例)〇〇宅、△▲工事現場事務所、××アパート、 延べ面積		m <sup>2</sup>
5. 処理対象人員及び算定根拠	人		人槽
6. 処理能力	イ、日平均汚水量		m <sup>3</sup> /日
	ロ、生物化学的酸素要求量の除去率		%
	ハ、放流水の生物化学的酸素要求量		mg/l
7. 放流先又は放流方法	① 水路 ② 河川 ③ 公(私)設下水管 ④ その他( )		
8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名、又は名称及び登録番号	氏名又は 名称	届××第〇〇〇〇号 登録(建設業許可番号) 番号 登〇〇-×××× (浄化槽工事業番号)	
9. 着工予定年月日	年 月 日	10. 使用開始予定年月日	年 月 日
11. 附近見取図	裏面		
12. その他特記すべき事項			
行政庁記入欄	浄化槽法担当課		特定行政庁
1. 「奈良市長 特定行政庁」については、不要のものを消すこと。 2. 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を( )で囲むこと。 3. 11欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。 4. 12欄は、処理対象人員と使用予定人員と当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。			

県知事と記入してある場合は二重線で消し、奈良市長と記入してください。

名前や住所、漢字等の間違いが無いようにしてください！

認定書の1.認定番号  
型式適合認定書の1.認定番号 の両方記入をしてください。

名称も記入してください。(例：〇〇宅 等)。  
建売の場合の名称は、建売と記入してください。設置者の氏名等は建売する会社名としてください  
(将来住む予定の人がいても建売と記入)

雨水管、既設管等に放流する時は、④その他に(雨水管、既設管等)と記入してください。

建設業許可番号(届〇〇-〇〇〇〇)  
又は浄化槽工事業番号(登××-×××)を記入してください。  
建設業許可番号と浄化槽工事業番号の両方ある時はどちらも記入してください。

電話番号も記入してください。

使用開始予定年月日は「工事完了後」と記入するか、  
着工予定年月日以降の実際の日付(平成〇〇年〇〇月〇〇日)と記入してください。

「受理の日より11日以降」(認定書ない場合は、受理の日より21日以降)と記入するか、受理日より11日以降の実際の日付を記入してください。

○附近見取図について

- ・設置位置を引き出して言葉でも記入（黒字でも赤字でも良い）してください。 例)申請地、設置場所など
- ・放流先を引き出して言葉でも記入（黒字でも赤字でも良い）してください。 例)水路へ放流、河川へ放流など

- ・方位がはっきりとわかるように記入してください。 例)  $\begin{matrix} N \\ 4 \end{matrix}$

○委任状

- ・委任状は添付しないで下さい。

○添付の地図

- ・附近見取図と同様に引き出して設置位置、放流経路、放流先、方位を記入（黒字でも赤字でも良い）してください。

○添付の図面

- ・水の流れ出る先に矢印を記入してください。

○その他の添付書類

- ・認定書
- ・型式適合認定書（別添仕様書及び図面）

○浄化槽の入れ換えの時は廃止届も提出してください。

届 出	
指定検査機関	

## 浄化槽設置届出書

平成 年 月 日

奈良市長  
特定行政庁 殿

設置者の住所 奈良市二条大路南1-1-1  
 氏名 環境 太郎  
 0742-34-1111  
 電話 (法人にあつては名称及び代表者氏名)

浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1. 設置場所の地名地番	奈良市二条大路南1-1-1		
2. 種類	① 国土交通大臣型式認定浄化槽 (名称 認定番号 ) ② その他 建設省告示第1292号第 号		
3. 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水		
4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延面積	名称 環境邸	延べ面積	m <sup>2</sup>
5. 処理対象人員及び算定根拠	人 人槽		
6. 処理能力	イ、日平均汚水量	m <sup>3</sup> /日	
	ロ、生物化学的酸素要求量の除去率	%	
	ハ、放流水の生物化学的酸素要求量	mg/ℓ	
7. 放流先又は放流方法	① 水路 ② 河川 ③ 公(私)設下水管 ④ その他( )		
8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名、又は名称及び登録番号	氏名又は名称 ○○工業 0742-98-7654	登録番号 (登16) 1234号	
9. 着工予定年月日	受理の日より1月日以降	10. 使用開始予定年月日	工事完了後 月 日
11. 附近見取図	裏面		
12. その他特記すべき事項			

行政庁記入欄	浄化槽法担当課		特定行政庁	
--------	---------	--	-------	--

- 「奈良市長 特定行政庁」については、不要のものを消すこと。
- 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を( )で囲むこと。
- 11欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。
- 12欄は、処理対象人員と使用予定人員と当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。